

詰将棋全国大会レポート（13）

第13回全国詰将棋大会

1997年7月

名古屋市 メルパルク名古屋にて

参加者 92名

詰将棋パラダイス 1997年6, 9月号より

第13回

全国詰将棋大会

ご案内

〔日時〕 7月20日(日) 12時から

20時まで

〔会場〕 メルパルク名古屋

名古屋市中区東桜1・14・13

☎052-951-7611

〔交通〕 JR、近鉄、名鉄共「名古屋駅」

下車。地下鉄に乗り継ぐ。

①地下鉄東山線、藤ヶ丘行2ツ目の「栄駅」で下車。前寄り4番出口から東へ徒歩5分。

②地下鉄桜通線、野並行4ツ目の「高岳駅」で下車。後寄り4番出口から南へ徒歩5分。

③タクシーは、約千五百円。
(東新町、東海テレビの北隣、メルパルクと告げて下さい)

〔参加費〕 千円

〔懇親会〕 五千元

(女性、高校生は三千元)

〔宿泊〕 予約が必要です。

*ご希望の方は6月15日までに左記へ申込み願います。

*宿泊は、メルパルク名古屋。

*料金は、一人一泊、五千元。

*朝食は、別料金で、八百円。

〔参加申込み〕

*準備の都合がありますので、必ずハガキで、6月15日までに左記へ申込み願います。

申込み願います。

*住所、氏名、電話、懇親会の出入

宿泊希望の方は、前泊(7月19日)、

後泊(7月20日)の指定を記入。

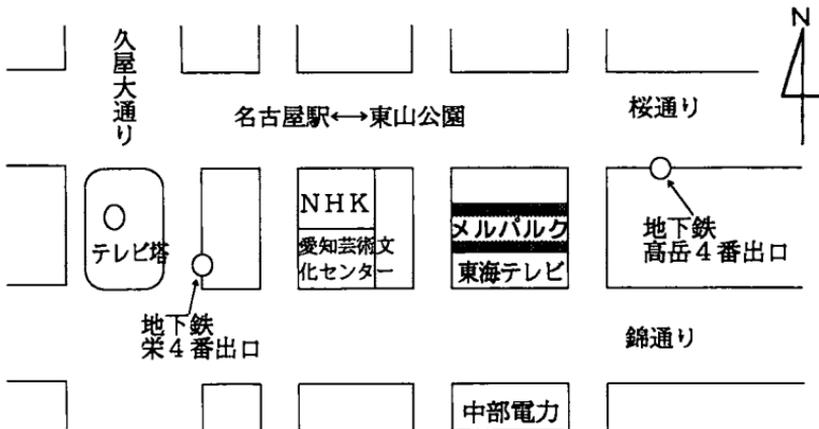
*意見要望等を付記してください。

〔申込先〕

〒510-12

四日市市桜花台一丁目65-14

清水 一男



平成9年度

全国詰将棋大会報告

■飯田繁和

7月6日全国大会打ち合わせのため

中村教育センターへ行く。しかし今迄、中心となっていた清水一男さんの姿が見えない。大きな手術をされたそうである。大丈夫かな？しかし良い事もある。

服部彰夫さんの御尽力により岡田敏会長と地元NHK名古屋とのラジオインタビューが実現！今日は録音日、放送は7月12日、全国大会のテレビ取材の期待が高まる。

■7月20日第13回全国詰将棋大会がメルパルク名古屋にて催された。

全国からの有料参加者、なんと92名。大会内容は次の通りです。

■第1部 催しもの

①記念握り詰作品の展示、投票

日本アマチュア将棋連盟

②記念懸賞詰将棋解答募集 香龍会

③大会当日握り詰創作募集 香龍会

④詰将棋データベース紹介

データベース委員会

⑤「脊尾詰」の紹介実演 SPEC

⑥チェスプロブレム解説 JCP S

⑦詰棋書販売 詰バラ編集部

■第2部 年次総会

①開会の辞 実行委員長 関 半治

②挨拶 詰将棋連盟会長 岡田 敏

③祝辞 詰バラ代表 水上 仁

④録音放送 NHKラジオ

インタビュー岡田会長

⑤表彰

詰バラ存続の功労者 柳原裕司

全国大会10回参加者 清水一男

⑥各委員会活動報告

データベース委員会 門脇芳雄

段位審査委員会 小島正司

規約委員会 川崎 弘

詰棋書保存委員会 森田正司

⑦会計報告 小島正司

⑧看寿賞 森田正司

選考経過報告 岡田 敏

賞牌贈呈

受賞者挨拶 参加者全員

⑨私も一言

⑩記念撮影

■第3部 懇親パーティー

●参加者

岩手 原田章雄

埼玉 稲葉元孝 仲西哲男

栃木 阿部健治



第13回 全国詰将棋大会

'97 7.20

千葉 梅田 亮 斎藤吉雄 富永晴彦

奈良 岡田 敏 岡田節子

大阪 飯田雄一 飯山 修 猪股昭逸

東京 秋元龍司 金子清志 小林敏樹

佐藤宗弥 鈴木龍晴 重田豊信

角 建逸 深井一伸 田口正明

森田正司 柳田 明 原岡 望

湯村光造 藤沢秀樹 山田康平

轟 聡 白田信二郎

神奈川 赤木誉幸 馬詰恒司 門倉義孝

門脇芳雄 首 猛夫 近藤 郷

静岡 佐野公男 加藤 徹

新潟 市島啓樹

福井 大越紀世士

愛知 岡本正貴 近藤真一 酒井克彦

関 半治 滝澤道幸 成田忠雄

服部彰夫 深津芳将 宮越正雄

岐阜 飯田繁和 大森貴志

三重 井野功雄 信太 弘 清水一男

京都 田原 宏 森 俊男 吉岡直紀

石黒誠一 金子義隆 周藤裕也

田代達生 筒井浩実 平田 正

奈良 岡田 敏 岡田節子

廣島 山本善章

山口 松重郁夫 間鍋 功

鳥根 高見秀夫

香川 井内直紀

高知 竹村孔明

福岡 八尋久晴

佐賀 太田慎一

来賓 中田章道六段

テレビ取材 吉田宏 アナウンサー

山本幸太郎 カメラマン

●寄付(敬称略)

奥村公一(賞品多数) 門脇芳雄(5千

円、棋書) 鶴田寿美子(3万円、ゴム

印) 北村憲一(1万円、棋書) 秋葉原

ラジオ会館(5万円、棋書) 詰将棋研

究会(棋書) 詰バラ(棋書) 東京詰将

棋工房(5千円) 河内勲(ビール券)

岩本修(テレカ) 関半治(駒、棋書)

香龍会有志(2万円) 川崎弘(棋書)

中田章道六段(色紙、扇子、テレカ)

鈴木芳己(棋書) 篠田義雄(1万円)

【受付/総会前】



司会の関半治氏

大会当日は晴れ、前日から泊まりの詰キストが多数見守る中、午前11時半頃、酒井克彦さんと受付の店開きをする。いきなり元氣一番、東北代表原田



NHKのカメラが入る

だが最近ではノートパソコンもその仲間入りをしたようだ。会場入りして最初に電源を探したり、OAタップが有るかをきかれるとはイメージが変わりませんでした。データベース、脊尾詰はこれがないとデモ出来ない。

そうこうしている間に地元NHK名古屋のテレビ取材班が到着。まさか？が本当になってしまった。大盤や将棋をしているところ（実は詰棋）を撮っていかれました。

参加者は続々集まり遂に90名をこえました。その為名札や、握り詰の問題用紙が足りなくなり皆様に迷惑をおかけしました。

【総会】

14時から総会が始まりました。

司会は毎度おなじみの柳田明さん。

最初にNHK名古屋で放送された岡田会長のラジオ放送の録音が流されました。これがきっかけで、詰将棋が少しでも広まればと良いと思います。

開会の辞を関半治さんより、続いて岡田会長、水上仁詰バラ編集長の挨拶が行われました。3年後の地方大会は札幌が候補とか。

【表彰】

功労者として柳原裕司前バラ編集長に感謝状が贈られた。私個人として彼の中学（3年生）時代、岐阜編集部時代迄はよく連絡を取り合っていました



岡田敏会長より功労賞を受ける柳原裕司氏

章雄さんに始まり続々と参加者が集まる。

皆さん総会が始まるまでの間の過ごし方は、詰将棋の解答、指将棋欲談と様々である。

将棋の大会の道具といえば、駒と盤

13回 全国詰将棋大会



看寿賞受賞の3氏。左から仲西哲男、摩利支天、馬詰恒司

が大阪へ移転してからはサッパリとなつてしまいました。難しい時代を受け継いだ彼の事を知っていることもあり今後の活躍を期待しています。

全国大会10回以上参加者の表彰もお

こなわれました。13回が岡田会長、森田正司さん、12回が門脇芳雄さん、次いで10回の清水一男さんです。

清水さんは大会委員長であったが手術の為今回の参加が危ぶまれていましたが参加出来て良かった。

「活動報告概略」

・門脇芳雄データベース委員長より

現在10万題登録ができた。配布を開始する、順序は、江戸時代を中心とした古図式・詰バラの順になる。

・川崎弘規約委員長より

ルールが慣習的部分が多く、かなり古い規約があるのみである。明文化を旨指し多くの意見を聞き、まとめた意向である。

・轟聡さんより 励棋、丹頂、脊尾詰

パソコン通信ニフティサーブに詰将棋会議室が出来ました。名作「地獄変」に脊尾詰で余詰が見つかりました。

私はまったく詳しくありませんが、(パソコンも持ってない)脊尾詰、脊

尾式ver1.5、脊尾式ver2はすこいらしい。余詰検討に革命をもたらすと言われている。

・チェスプロブレム協会 若島正さん
協会は8割が全詰連会員。世界大会の神戸開催が検討されている(日本大会ではなく世界大会です)。

「看寿賞発表」

平成8年度看寿賞の発表があつた。

短編：仲西哲男さん、中編：波崎黒生さん、長篇：馬詰恒司さん、摩利支天さんだったが波崎さんが欠席の為代理で短大担当の安江久男さんが挨拶された。尚、馬恒さんは一部ペンネームと思つている人もいますが、本名です。あまりに出来すぎですが。

「私も一言」

時間も押しているので「手短に」ということでした。これが利いたか予定より早く終わってしまいました。その内容の一部を紹介します。

首猛夫ー脊尾詰で9割がツブレ大院が

ピンチです。49手以上の作を投稿してください。2手は私がなんとか付け足します。

濱田博一2日前に入籍しました。ハサミ将棋はカミさんにかないません。(新妻と同伴参加、奥さんは他の詰キストからダンナの正体を教えてあげるといわれていましたが、もつと早く教えてあげれば良かったのに手遅れ?)

梅田亮一高校3年生です、今日は夏期講習がありました。が名古屋に来ています。

重田豊信一今日は強い人の生気を吸いに来ました。

平井孝雄一康雄でなく孝雄をよろしく。轟聡一脊尾詰のカタログを80円切手3枚にて送付していますが80円切手がもつたない人もいますので今日は無料です。

平田正一石黒君と違って就職も決まりました。カタギの生活に戻ります。

関半治一柴田昭彦さんへ、27手を短大へ廻すのは止めてください。(短大は25手迄)

柴田昭彦一秋に「新おもしろい詰将棋」を出しますのでよろしく。27手を短大に廻すのは大学では物足りないと思つたので。

金子清志一全国大会10回出場の最年少記録を狙っています。

門倉義孝一警察を退職した後民生委員を頼まれたりしていますが、今後は老人福祉に力を入れたい。それには詰将棋、将棋は非常に良いものです。松重郁夫一将世で6回入選しています。これからはバラにも登場したいと思つています。

大森貴志一噂の関半治さんが大変勇前です。

近藤真一10年前名古屋のドラエモンと呼ばれていましたが今でもドラエモンです。

柳原裕司一以前は誌上で誤記を見ると



懇親会には中田章道六段(右から二人目)も参加

キリキリしていましたが、最近は大丈夫になりました。これでやっと普通の会員になりました。

「記念撮影」

多人数の為、なかなか構図が決まら



ず。やっと決まったと思ったたらシャッターが落ちない。麥だと思ったたらレンズが開いていない。次にリモコンでシャッターを落とそうとしたがダメ。結局会館の人に撮ってもらいました。撮って

もらうカメラの数が多く本当にありがとうございました。

【懇親パーティー】

17時半より懇親パーティー。服部彰夫さんの乾杯で始まり皆さん飲めよ、食べろよ、喋ろよで大忙し。あつというまにテーブルの料理が残り少なくなつてしまいました(時間の関係で昼食を抜いた人もだいたいおいたのかな?)

次回東京大会実行委員長金子清志さんより挨拶がありました。次回開催日は今回と同じく7月20日前後にしたい。それ以外は未定です。

「大会記念握り詰投票結果」

1位 吉岡直紀、2位 本間農一
3位 山田康平 本命作がツブレて栄冠は吉岡さんの頭上に輝きました。彼は東海地方期待の若手です(ペンネームで活躍中)。賞金を貰って感激の涙にくれていました。しかし前回、今回ともに盤面曲詰が1位とは盤面曲詰人気があります。

「当日握り詰」

優秀作 馬詰恒司、佳作 原田章雄
看寿賞作家強し、昨年は看寿賞長篇の堀内真さんが当日の部ではありませんが大会記念の方で1位になっています。

続いて中田章道六段より来賓の挨拶提供作品の解答と賞品の抽選がありました。この作品23手が正解だが、色紙当選者3名は19手、17手、15手解、その後も続々誤解者の当選が有り場内大受けでした。解答審査の結果約40の解答中1/3が誤解でした。

当日懸賞の森田正司さんの大道棋、香龍会提供詰将棋の当選者も発表されました。とにかく賞品の数が多いので出席者全員に賞品が行き渡りました。20時、終わりのない宴にも終わりがやってきました。

参加者90名突破、ラジオ、テレビ取材と大会は成功の内に終えることが出来ました。

③にぎり詰 3位 入選213回

東京都 山田康平

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				銀					持駒 なし
				歩	歩	銀			
					皇	と	桂	王	
					香				
							龍		

全国大会作品

締切：9月末日消印

呈賞：3名

④特別出題 入選24回

名古屋市 中田章道

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				歩			皇		持駒 金歩
					銀		王	桂	
		角		龍		香	皇	龍	

①にぎり詰 優秀作 初入選

松阪市 吉岡直紀

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
銀								王	持駒 香
	歩						歩		
		飛				銀			
			歩		桂				
				金					

⑤特別出題 入選75回

東京都 森田銀杏

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		王	皇						持駒 香歩
		金		歩					
			銀						
		桂		飛					
歩									

②にぎり詰 2位 入選19回

新潟県 本間晨一

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									持駒 歩
							銀	皇	
						歩			
			龍	金		王			
						歩			
				香		銀			